

6月1日 マネジメント研修会



☆子ども・教職員の「やった!」「できた!」を増やすには?

ーポジティブ行動支援に基づいてー☆

ポジティブ行動支援とは、教職員の「こんな姿になって欲しい」子どもの「こんな姿になりたい」を実現するための枠組みであり、ポジティブな行動をポジティブな(かつ効果が実証された)アプローチで伸ばしていくのが特徴であることを学びました。困った行動への事後的対応だけでなく「望ましい行動を増やすアプローチ」が大切と学び、ワークを通してポジティブフィードバックをすることで、さらに学びを深めることができました。

6月5日 安全・危機管理研修会



☆食中毒の予防について☆

乳幼児は病原菌に対する抵抗力が弱いので、食中毒になりやすく重症化するおそれがあるため、食中毒に関する正しい知識を身に付けることが大切であることを学びました。カンピロバクターやサルモネラ属菌、アニサキスなどの食中毒について事例を交えながら発生の原因や予防方法、衛生管理のポイントや HACCP についてもお話していただきました。調乳時の注意事項や調理室内の環境について（食器の置き方や冷蔵庫等の温度管理について等）も学ぶことができ、今後の業務で更に意識していけるような学びにつながりました。



6月10日 タイムリー研修会



☆うたでつながる・ひびかせあう ～わらべうた・童謡の魅力に触れて～☆

わらべうたは、伝統的にくちづたえで受け継がれてきた子どもの生活や遊びに密着した歌であり、正調(決まったものがないこと)がないということを学びました。また、日本語の基本的なリズムや2音・3音といった限られた構成音によるものもあり、子どもたちの音楽感覚や生活感覚にとって自然なうたであることから、いろいろな音楽遊びを考えることができることを、研修を通して知ることができました。参加者全員で「にじ」の2部合唱をして、発声の仕方を知ったり、一緒に歌うことの楽しさを感じたりすることができました。

6月12日 施設長研修会



☆保育の質向上を目指す園づくり☆

働きやすく働きがいがある組織が最も生産性が高く、保育の質が高いが、現状としては働きにくく働きがいがある職場が多くなっており、働きやすさをバージョンアップさせて「働きやすい、働きがいのある職場」を考えていく必要があることを学びました。働きがいがある職場≒学びと高パフォーマンスを発揮できる職場であることや、園長や主任の役割について、互いに肯定的な理解と評価ができる職場の環境作りについてのお話もしていただきました。後半は、子ども主体の保育の実践の工夫や課題について、働きやすい職場づくりについて等の議題でグループワークをしました。